



SAGAE

さがえ

市議会だより

No.122

2014年7月20日

観光さくらんぼ園

観光さくらんぼ園オープン!!

6月1日、観光さくらんぼ園のオープニングセレモニーが行われました。当日は、チェリンに扮したにしね保育所園児によるかわいらしい歌で、盛り上げていただきました。

- 発行 寒河江市議会
- 編集 さがえ市議会だより編集委員会

この市議会だよりの用紙は再生紙を使用しています。

6月定例会

6月定例会は、6月2日から18日までの17日間の会期で開かれ、人事案件3件、承認案件4件、補正予算2件、条例改正1件、議会案3件、請願1件、その他5件の合計19案件を審議した結果、18案件は原案のとおり同意、承認、可決となり、請願1件は採択となりました。



人事案件に同意

◇農業委員会委員の推薦

菊地 弘美さん（三泉）

眞木早百合さん（白岩）

◇固定資産評価審査委員会委員

鈴木 捷蔵さん（白岩）

◇人権擁護委員の推薦

伊藤美代子さん（谷沢）

議案等に対する主な質疑等

専決処分の承認を求めることについて 平成26年度一般会計補正予算（第1号）

議員 過疎集落等自立再生対策事業費補助金交付の経過について何う。

答弁 3月定例会終了日の3月19日に、国から1千万円の内示があり、3月27日に交付申請、4月3日に総務文教常任委員会に報告しました。

さがえ市議会議員の制定

議員 ①この都市宣言の視点は何で、どのような議論

がされたのか。②安心して産み育てるといふ説明文があるが、この宣言文にはなく、少子化対策の産むといふことが、どこから読み取られるのか。③平成27年から本市では子ども子育て計画がスタートするが、そこに対してこの都市宣言はどのように反映されるのか。④この都市宣言を行って、どのようなイベントや取組をされる考えか。

答弁 ①制定の経過と議論については、市内10団体の代表を推薦いただき、選考委員会を立ち上げ、2回の議論を行いました。その中で時代を反映して、子育てという意味合いの宣言が良いのではという話で全体がまとまりました。ダイレク

トに子育てを宣言するよりも少し変わった形で子育てを表現できないかということ、教育委員会でさがえっこすくすく10力条を行っており、それを推し進める意味で、すくすく宣言とし

寒河江市市のシンボルカラーの制定

議員 これまで本市で制定したものは具体的なものが多く、このさくらんぼREDは抽象的で、これは敢えて抽象的にしたものなのか。また、これが制定された後に運用の際に何色とかどういう色とか決まっているのか。

答弁 さくらんぼREDとは、さくらんぼをイメージした色で、この赤だという指定はありません。品種によっても色が違うという意見もありましたので、既に市の木としてさくらんぼを制定していますので、それと併せて寒河江をPRしたいと考えています。

総務文教常任委員会の主な質疑等

寒河江市市の魚の制定

委員 寒河江川を本来の清流に戻す努力がないと胸を

議員定数2減の条例改正案、賛成多数で可決

6月定例会の最終日、市議会議員の定数を現行の18名から2名削減し16名とする「市議会議員定数条例の一部改正」が発議され、賛成多数で可決（次回選挙から実施）。また議員報酬の削減を求める「市特別職に属する者の給与等に関する条例の一部改正」が発議されましたが、賛成少数で否決しました。

議員 ①議会基本条例には議員発議による議員定数、議員報酬の改定に当たっては、市民の意見を聞くよう定めている。今回、町会長連合会との懇談会がなされたが、不十分との指摘がされた。もつと市民との合意を得て提案すべきではないか。②これから本市の人口減少があると予測されるが、これに基づいて議員定数をさらに減らしていくのか。③これまでも議員定数削減

の際、市民の負託を得るために少数精鋭で行財政改革の視点で取り組むべきといわれ、議会に対する信頼確立をするために定数を減らすとしたことが、達成されていると判断しているのか。
提出者 ①最終的に5月26日に町会長連合会との懇談会を持ち、その結果を踏まえて判断しました。また検討委員会の答申についてマスコミで報道された後、そうした意見が多く、ある程度の合意は得られたものと思っております。②今後の人口減少に伴う定数削減については、その時点で判断するものと思っております。③今回は、社会情勢の変化が最も大きな要因と考えています。少数精鋭主義の効果については、個人的には、ある程度はあったものと思えますが、それぞれの判断に委ねたいと思います。

張つて「清流寒河江川のアユ」といえないのではないか。
答弁 清流寒河江川の復活を期待するという意味も込めて「清流寒河江川のアユ」となったものです。

寒河江市市民のまつりの制定

委員 四季のまつり実行委員会のまつりで、桜まつりやつつじまつりなどがあるが、それらは、市民のまつりではないということになるのか。

答弁 審議会で、そうした話もありましたが、市民から盛り上がってきた、市民で神輿を創っているまつりという事で、市民という言葉がついたものです。

厚生常任委員会の主な質疑等

医療費支給に関する条例の一部改正

委員 中学3年生までの医療費無料に関しては、3月議会の中で予算に盛り込ま

れていたと思うが、財源的にどれぐらい想定していたのか。

答弁 当初予算で900万円ほど一般財源として予算化しております。また、県では外来について現時点では、未就学児までですが、7月から小学3年生まで対象を拡大するという動きがあります。

委員 県に対し、外来の補助部分を拡大していくよう要望すべきではないか。

答弁 住んでいる市町村で較差があることは適当でないと考えていますので、県に出した重要事業の要望でも、国の制度としてやって頂きたい旨の要望をしております。

手話言語法制定を求める意見書提出に関する請願

委員 手話は、障がい者の言語としての意思疎通の手段である。平成26年6月に障害者総合支援法が制定されたが、3年後に見直す付帯事項が付いている。障害

者総合支援法を見直すという観点から、手話言語法の制定もあり得ると思うので、請願内容は妥当であり賛成したい。

建設経済常任委員会の主な質疑等

公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

委員 国庫支出金の変更に伴う調整とは、どのような理由から変更になったのか。

答弁 これまで社会資本整備総合交付金で実施していた事業ですが、今回補助となります。汚水処理施設整備交付金の方が、市の要望額に対する充当率が高く、計画的な下水道整備ができるためです。



議案番号	議案名等	採決結果
議第32号	寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任について 任期満了に伴い再任するもの	全会一致で同意
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(寒河江市市税条例等の一部を改正する条例) 地方税法等の一部改正に伴う改正のため、専決処分を行ったもの	多数で承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(寒河江市都市計画税条例の一部を改正する条例) 地方税法等の一部改正に伴う改正のため、専決処分を行ったもの	全会一致で承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(寒河江市国民健康保険税条例の一部を改正する条例) 地方税法等の一部改正に伴う改正のため、専決処分を行ったもの	多数で承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(平成26年度寒河江市一般会計補正予算(第1号)) 過疎集落等自立再生対策事業に係る醍醐地区地域づくり事業に対する補助金を計上するため、専決処分を行ったもの	全会一致で承認
議第33号	平成26年度寒河江市一般会計補正予算(第2号) 耐震補強工事等に係る公民館整備事業費補助金等2,284万6千円を追加するもの	全会一致で可決
議第34号	平成26年度寒河江市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) 国庫支出金の変更に伴う調整及び公共下水道函渠建設費等6千万円を追加するもの	全会一致で可決
議第35号	さがえっこすくすく宣言の制定について 市制施行60周年を記念し、新たに制定するもの	全会一致で可決
議第36号	寒河江市市の魚の制定について 市制施行60周年を記念し、新たに制定するもの	全会一致で可決
議第37号	寒河江市市のシンボルカラーの制定について 市制施行60周年を記念し、新たに制定するもの	全会一致で可決
議第38号	寒河江市市民のまつりの制定について 市制施行60周年を記念し、新たに制定するもの	全会一致で可決
議第39号	寒河江市医療費支給に関する条例の一部改正について 子どもの医療無料化を中学校3年まで拡大するとともに、母子及び寡婦福祉法の一部改正に伴う改正	全会一致で可決
議第40号	市道路線の変更について 上谷沢高丘線、鷹ノ巣1号線の終点を変更するもの	全会一致で可決
請願第4号	手話言語法制定を求める意見書の提出に関する請願	全会一致で採択
議会案第3号	寒河江市議会議員定数条例の一部改正について 市議会議員の定数を18人から16人に減少するもの	多数で可決
議会案第4号	寒河江市特別職に属する者の給与等に関する条例の一部改正について 市議会議員、副議長及び議員の報酬を減額するもの	少数で否決
議会案第5号	手話言語法制定を求める意見書の提出について 手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、手話言語法(仮称)の制定を求める意見書を提出するもの	全会一致で可決

賛否表(6月定例会) (全会一致での賛成による同意、承認、可決及び採択以外の表決を掲載しています)

議案名	議員氏名等																	
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	阿部清	遠藤智与子	後藤健一郎	太田芳彦	國井輝明	沖津一博	工藤吉雄	杉沼孝司	辻登代子	荒木春吉	新宮征一	佐藤良一	内藤明	高橋勝文	川越孝男	那須稔	木村寿太郎	
承認第1号 専決処分の承認を求めることについて(寒河江市市税条例等の一部を改正する条例)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第3号 専決処分の承認を求めることについて(寒河江市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会案第3号 寒河江市議会議員定数条例の一部改正について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	●	●	○	●	○	○	○
議会案第4号 寒河江市特別職に属する者の給与等に関する条例の一部改正について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●

○は賛成 ●は反対 ▲は棄権



沖津 一博
議員

市民浴場について

市民浴場は、2月21日に入場者1千万人に達し、多くの市民に愛されて来た事を改めて感じました。そこで利用者の声を反映させるため、傷んでいる駐車場の整備、排水漏れの修理、冬期間を除き午前6時開場と半年券の販売について伺いたい。



市民に愛されている市民浴場

市長 市民浴場南側駐車場通路の傷みについては、現在、路盤の調査を行っており、まもなく発注していきます。また、排水升からの水漏れについても、現場付近を掘削する必要があり、駐車場の修繕に合わせ発注していきます。開場時間及び半年券の販売については、利用者の声を聴きながらさ

らに総合的に判断してまいります。

チェリンの有効活用について

①ゆるキャラグランプリで県内第1位のチェリンを寒河江市の活性化のため、もっと有効活用し、また、癒しや和みになるように大きなぬいぐるみを、市役所やハートフルセンター、フローラ・SAG AEに置いてはどうか。

②ぬいぐるみやアクセサリーなどのグッズ販売での地域おこし、飲料水や菓子、食品等にチェリンをキャラクターとして採用してもらえる様にしてはどうか伺いたい。

市長 ①チェリンの認知度を上げていくため、全国規模のイベントに参加する等さらにPR活動を行うとともに、より一層市民に親しまれるよう、その見せ方や場所等を検討してまいります。

②現在16種類のチェリンのグッズを観光協会で製作しております。キャラクターについては、これまでも大手製菓会社でのパッケージ等に採用されており、PRに効果的な手法であり、今後もより一層企業等に働きかけてまいります。



後藤健一郎
議員

さくらんぼ産地を維持・発展する仕組み作りについて

さくらんぼは寒河江市の基幹農業だが、転落事故が毎年報じられるほど大変で、諸事情により周りに迷惑がかからないよう木を倒しやめる方もいる。今後もしさくらんぼの名産地であり続けられるよう、できるだけ畑や時間の口スを減らし、また新規さくらんぼ就農者が当初から収入を得られるよう、やめる人とやりたい人のマッチングの仕組み、相談しやすい窓口づくりが必要ではないか。



本市の基幹農業であるさくらんぼ

市長 さくらんぼ栽培農家の規模拡大や新規に取り組む場合或いは断念する場合の相談は、日常的には農業委員会が受け、地域では農業委員や農用地利用改善組合の皆様

から情報収集や相談業務を行っていただいております。これらの相談内容を一元管理し、出し手と受け手のマッチングがスムーズに行える体制づくりを進めていきます。

子育てしやすい・若者が定住するまちづくりについて

①今年度から土曜日一日保育が可能となったしははし保育所の利用人数を考慮し、他の保育所でも計画より前倒しで土曜日一日保育を実施してはどうか。

②若者の定住や子育てについて、当事者である若者や若年女性の声を直接聞くためのタウンミーティング等を行ってはどうか。

市長 ①子育て世帯の育児と仕事の両立を支援するうえで、土曜日の一日保育は重要な施策と認識しています。現在、子ども子育て支援事業計画を策定中であり、その中でできるだけ早期にニーズに答えられるよう努めてまいります。②これまでも多くの市民の皆さんと意見交換を行ってきておりますが、より多くの若者や若年女性の生の声を聞くための工夫や、若者が参加しやすい懇談会等の開催について検討してまいります。



遠藤智与子
議員

心をつなぐ市政のために「手話条例」の制定を

聴覚障がい者は現在、催し物や病院などで正確な意思疎通がなされていないことが多い。診察など命にかかわるやり取りでも誤解が生じるなどの厳しい現実がある。どこでも気兼ねなく手話が使えることが切実に要望されている。そこで以下について伺いたい。

- ①聴覚障がい者の現状について
- ②手話が言語としてどこでも使える寒河江市の環境づくりについて
- ③手話への理解と普及のために手話条例を制定してはどうか

市長 ①身体障害者手帳を持つ市内の聴覚障がい者は、今年3月末現在で169名です。

②手話が使ええる方は23名ですが、日常生活や社会生活を支援するため、手話通訳者1名を雇用するとともに、手話奉仕員8名と要約筆記奉仕員10名を派遣しています。③条例は、国がどのような法体系を整備するかを見極めたうえで検

討してまいります。

「寒河江市平和都市宣言」を生かした施策の推進について

①集団的自衛権の容認など安倍政権の政治姿勢について、平和都市宣言をしている寒河江市の市長としてどう考えるか伺いたい。

②平和都市宣言を生かした施策について伺いたい。

市長 ①国防や憲法解釈については国の専権事項ですが、大変重要な問題ですので、国民全体での議論を深めていただくのが大事であると考えております。

②市民の生命や身体、財産を守り、平和で健全な生活を営むことを市政運営の基本としています。また、宣言の趣旨を十分踏まえて、新第5次振興計画により、「夢集い人・緑輝くさくらんぼの都市寒河江」を目指し努力してまいります。



平和都市宣言の寒河江市



荒木 春吉
議員

環境問題について

会派視察地の水俣市は、環境モデル都市づくりを推進し、高齢化率34・1%、驚異のゴミ24分別

実施の自治体です。3月策定の本市「環境基本計画」と「地球温暖化対策実行計画」に拠ると、資源化率は、平成18年度の17%が平成24年度には13・5%に低下しています。同計画は、9年後の平成35年度には19・5%へ上げる目標を謳っています。本市資源化率低下の現況分析と同改善向上策について伺いたい。

市長 古紙類の買取価格が上昇し、業者等による回収が増加したため、集団回収資源の実績は減少傾向にあることから、資源化率は微減と



資源回収

率を微減と

なっております。また、スーパーなどでの店頭回収等も数字はつかめないため、資源化率に反映されておりません。向上策としては、これまで以上にごみ減量化にご協力をお願いするとともに、小型家電の再資源化について関係機関と連携して進めてまいります。

市立図書館について

今春4月刊行の「寒河江市の教育」に本市立図書館の利用状況が載っています。平成24・25年の比較ですが、入館者数が13,350人増で残りの一般図書から貸出者数及び冊数まで軒並減です。同館利用減の現況分析と改善及び向上策について伺いたい。

教育委員長 昨年度の入館者は11万6千人余と過去最高でしたが、近隣市町同様、貸出者等の減少傾向が見られます。インターネットの普及など読書環境の変化・多様化が影響している面もあるかと思いますが、今後、分析・検討しながら適切に対応するとともに、魅力ある図書館づくりと読書活動のきっかけとなる取り組みを推進し、読書普及を図ってまいります。



川越 孝男
議員

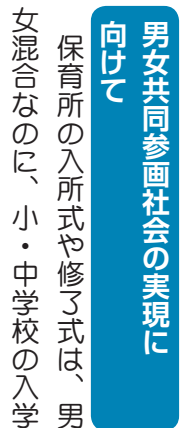
市公共事業整備優先順位基準の課題について

①市道米沢郷ノ目線は、道路敷地を土地改良区から買収して5年、市道に認定して6年、市道編入の陳情が議会で採択されて20年経過している。その整備の見直しはどのようなになっているのか。

②規模の小さいところは現行の基準だけでは点数が低く、順番が回って来ない。要望を出して一定の期間に達したら事業に着手するという基準が必要と思うがいかがか。

市長 ①市道の整備順位は、市公共事業整備優先順位審査会に諮っており、この路線は審査会で高位判定であり、事業化の可否については、6月中旬に町会長等に回答することとしております。

②市公共事業整備優先順位審査基準は、県内の他の自治体に先駆け平成23年度に策定しており、今後運用する中で課題を整理し、適宜見直しを図ってまいります。



男女共同参画社会の実現に向けて

保育所の入所式や修了式は、男女混合なのに、小・中学校の入学式や卒業式は慣行で男子が先、女子は後に行われている。

入学式や卒業式を男女混成で行うことは、児童生徒にとっても保護者や市民にとっても、男女共同参画社会の生きた学習である。

来年度から小・中学校において男女混合名簿を導入してはどうか。

教育委員長 昨年度、「寒河江市男女共同参画計画」が策定され、男女平等参画社会の形成を目指しております。どの名簿を使うかは、教育内容や使用する名簿の目的や方法等により、各学校がその実態に応じた判断をしておりますが、本市計画の趣旨も踏まえ、入学式や卒業式も含めた教育活動の中に男女平等の意識形成を阻害する問題点等がないか、各学校で確認し、考えていく必要があると思います。



市内小学校の卒業式

必要があると思います。



内藤 明
議員

農産物の鳥獣被害対策について

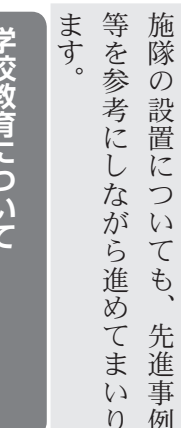
鳥獣による農林水産業に係る被害防止のための特別措置法が制定され、市町村は鳥獣被害の状況に応じ、被害防止策を実施するため鳥獣被害対策実施隊を設けることができることになった。

①本市の鳥獣による農産物への被害の実態と被害額を伺いたい。

②これまでいなかた猪の仔や猿が目撃されるなど、今後、大きな被害が予想される。被害対策実施隊と捕獲員制度を設置すべきと思うが、見解を伺いたい。

市長 ①昨年度の被害面積は165・4ha、被害額は6,248万円、さくらんぼやりんご等果樹が主なものです。そのうちムクドリ等鳥類の被害額が3,528万円、ハクビシン等獣類の被害額が2,720万円となっております。

②関係機関と調整を図りながら、鳥獣被害防止計画の作成について、進めるとともに、鳥獣被害対策実



実施の設置についても、先進事例等を参考にしながら進めてまいります。

学校教育について

①マスクミ報道によると学力テストの結果について、本市教育委員会の対応は非公表と掲載されたが、それは公式な見解か。

②3月定例会で、学校のトイレを洋式化にする予算審議の折、温水洗浄便座への検討を約されたが、その結果について伺いたい。

教育委員長 ①「学校の序列化や過度の競争を防ぐ」「学校規模に差異が大きく単純に比較できない」等の理由から学校名を明らかにした公表は考えておりませんが、市全体の分析や改善策等は示していく必要があると考えております。

②今後トイレの洋式化を進めるにあたっては、温水洗浄便座を整備してまいります。



温水洗浄便座



那須 稔
議員

介護保険事業計画への取り組み

平成27年から3年計画で第6期の計画がスタートする。また、新たな事業として地域包括ケアシステムが取り入れられる。今後の介護事業の推進の視点から伺いたい。

- ①入所待機者が減少していない現状から、特別養護老人ホームの増床について
- ②地域密着型サービスでの小規模多機能型居宅介護施設の増設整備について
- ③24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問介護看護を計画に盛り込むことについて
- ④高齢者の成年後見事業の推進のために、後見センターを設置することについて
- ⑤今後、サービス量が増加して、介護保険料にはね返ってくる可能性がある。保険料の軽減策について

市長 ①入所施設の増床の必要性を強く認識しており、施設整備を

所管する県と調整を行った上で、「寒河江市高齢社会支援計画検討委員会」で十分議論をしていただき検討してまいります。

②高齢者にとっても便利の良い施設であり、現在市内に2カ所ある施設は、若干の空きが出ている程度であります。整備については、検討委員会で検討してまいります。

③現状の課題を踏まえ検討していくことが基本であり、24時間対応訪問介護看護も検討していきます。

④県内では山形市に設置されておりますが、今後、制度活用者の増加を想定して検討してまいります。

⑤介護サービス利用者の増加に伴い、保険料の上昇を避けるのは現時点では難しいと認識しておりますが、介護給付費準備基金を取り崩しなどにより、できるだけ保険料の上昇を抑制したいと思っております。



介護予防さわやか運動教室



國井 輝明
議員

市民との協働のまちづくり

寒河江市を今後、益々住み良く魅力のあるまちにしていくには、市民と協働していく事が重要である。以下について伺いたい。

- ①神輿の祭典を今後更に市民に根付かせるため、市役所の窓口では半纏を着用することはできないか。
- ②市民が参加する各種審議会等で、人事異動により会議がまた一からやり直しになるとの指摘を受けている。改善すべきではないか。
- ③公募委員が会議内で本題と関係の無い発言をされるとの指摘を受けている。会議の持っていくき方等に問題は無いのか。
- ④SNS(ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス)を活用し、積極的に若者から市政に参加して頂く環境を整えてみてはいかがか。
- ⑤政府でも災害状況把握にSNS情報活用へ動き出している。本市としても取り入れるべきではないか。

市長 ①クールビズ期間の半纏着用は難しいため、神輿の祭典をPRする別の取り組みを検討してまいります。

②異動の事務引継ぎについては、経過や課題等について書面等でしっかりと行うこととしておりますが、今後、そういうご指摘を受けることがないように、さらに徹底してまいります。

③市民の皆様のご意見を市政に反映していく公募委員制度本来の趣旨が生かされるように、工夫していきたいと考えております。

④若者が行政に、より目を向けられるように、SNSの活用について早急に検討してまいります。

⑤情報を迅速に共有することは、市民の不安が解消される有効な手段であります。今までの情報伝達手段を望む人もいるなかで、より良い安全安心な情報手段を検討していく必要があると思っております。



新たな活用が期待されるSNS

議会ですくらんぼをアピール



さくらんぼ議会

その60周年を記念し、6

月に最盛期を迎える寒河江市の特産「さくらんぼ」を国内はもちろんインターネットにより全世界へも発信していこうと、6月定例会を「さくらんぼ議会」と銘打ち開会しました。

議員・執行部を問わず場にいる全員が胸にさくらんぼのブローチを着けたほか、議長席や質問者席には真っ赤に実ったさくらんぼの鉢植えを飾りました。

寒河江市は、昭和29年8月1日に市制をスタートさせ、寒河江町、西根村、柴橋村、高松村、醍醐村の1町4村が合併して「寒河江市」が誕生し、さらに同年11月1日に、白岩町と三泉村が加わり、今年市制施行60周年を迎えます。

また写真では確認できませんが、議長席の前には故宮田雅之氏がデザインした「さくらんぼ市旗」の原画を設置したほか、市長をはじめとする執行部は初日と最終日にさくらんぼをデザインしたそろいのネクタイを着用。まさに「日本一さくらんぼの里 寒河江」にちなんだ、さくらんぼづくしの議会になりました。

寒河江市議会ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議及び予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。

また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろいろな情報がホームページで確認できます。ぜひご利用ください。

接続方法

インターネットの寒河江市議会ホームページ(<http://www.city.sagae.yamagata.jp/docs/2011102800014/>)で右の画面につながります。



議会日誌

(4月21日～7月20日)

26日	23日	22日	21日	19日	16日	15日	24日	28日	25日	24日	23日	22日	21日	4月				
町会長連合会との意見交換会	全員協議会、議会運営委員会	西村山地方議長協議会総会	会派代表者会議、議員懇談会、スポーツ議員連盟総会、森林・林業・林産業活性化推進議員連盟総会、議会改革検討委員会	視察、知事を囲む市町村自治振興懇談会	総務文教常任委員会管内視察	スポーツ議員連盟役員会、森林・林業・林産業活性化推進議員連盟役員会、議会改革検討委員会	議会改革検討委員会	駅伝応援、議会報告会	議員懇談会、議会運営委員会	議員懇談会	議会報告会	議会報告会	会協議会、議会改革検討委員会、議会報告会	会派代表者会議、議員懇談会、総務文教常任委員会協議会、厚生常任委員会協議会、議会改革検討委員会、議会報告会				
19日	18日	14日	8～10日	7～9日	4日	3日	2日	1日	30日	27日	23日	20～21日	18日	17日	5日	2日	2～18日	28日
市議会議員長会国会議員との懇談会	議員懇談会	千葉県東海市行政視察団来寒	厚生常任委員会視察	建設経済常任委員会視察	市議会だより編集委員会	市議会だより編集委員会	市議会だより編集委員会	市議会だより編集委員会	市議会だより編集委員会	山形県森林・林業・林産業活性化推進議員連盟定期総会及び研修会	市議会だより編集委員会	行政視察団来寒	神奈川県寒川町議会	議員懇談会	議会運営委員会	市議会だより編集委員会	第2回定例会	全国市議会議長会定期総会、議会運営委員会、常任委員長会議

議会報告会を開催しました

各地区で議会報告会を行い、市民の皆様より報告に対する質疑、意見、要望が出されました。詳細はホームページに載せていますが、主なものについて掲載します。

なお、市当局に対する要望などについては、市長宛てに文書で提出します。

「主な質疑と回答」

参加者 防災無線が今年度全市に配置されると聞いているが、どんな所に設置され、どの地域でもカバーできるのか。

議員 消防ポンプ小屋・消防ポール・公民館などに設置する予定です。いろいろな条件で聞こえない箇所もあることが想定されますので、テストを行い、各町会長宅には戸別受信機を配置し、万全の態勢で臨むよう求めています。

参加者 防犯灯のLEDは

大変明るく好評であるが、いつ頃までに全市に設置するのか。

議員 防犯灯のLED化は、平成26年から28年度の3カ年で完了する予定です。本市には約3千基があり、優先順位をつけて対応しております。寿命は約10年くらいで、電気代は約半額になり、一斉に付け替えが行われずと、1基1万5千〜2万円を要し、交換時に各町会の負担が大きく、その経費対策も考えておく必要があります。

参加者 山形デザインেশョン・キャンペーン(DC)とは何か。慈恩寺の国史跡指定やご開帳に影響があるのか。

議員 DCとは、JR6社と指定された自治体(山形県や各市町村)・地元の見光会社・宿泊及び飲食業者などが協働で実施する大型キャンペーンの事であり、

滞在型観光客や交流人口を増やす目的です。山形県は今まで5回も開催し、京都・宮城に次いでベスト3に入っています。慈恩寺は現在、国史跡指定を申請中であり、このDCや「秘仏公開」期間中に指定になれば、本市にとりましても一大観光地として、全国規模の宣伝ができる絶好のチャンス到来かと期待をしているところですよ。



議会報告会

参加者 市内除雪をする判断基準は、どこでどのような決定をしているのか。

議員 西村山広域消防署本部前で、午前3時30分現在の積雪量が10cm以上で一斉

除雪開始になります。山間地(白岩・醍醐・高松)はこの限りではなく、各地域観測者による判断をします。県・市がお互いに協力しながら、市民の安全を確保できるよう除雪体制を整えています。

参加者 市立病院と県立河北病院医療連携の話があったが、どういう目的か。

議員 公立病院は、医師不足などにより、経営が大変な状況です。広域医療の役割分担や健全化に向けて、取り組みをしています。

「市民からの要望・意見など」

行政への主な要望・意見

○今も寒河江川の水が濁っているが、長年ここに住んでいるが、このような状況は初めてである。漁業組合の役員をしているが、昨午川魚が取れなかったため、会員(遊漁券購入者)から今年度分の券を購入してもら

うのが、非常に厳しく、やめてしまう人もいる。電力会社とダム管理者が、責任と原因を押しつけあっているような事を聞くので、市と県の連絡協議会で、早い解決をお願いしたい。

○ほなみ団地から陵東中前への都市計画道路「落衣・島線」の早期着工をお願いしたい。

○高屋の市営西浦住宅や雇用促進住宅の荒廃が著しく、スラム化している。防犯上も問題があり、早急な対策をお願いしたい。

議会への主な要望・意見

○議員定数は減らし、報酬を上げて、議員は集中して、専門的に仕事をして欲しい。

○議会報告会は、数字が多く理解できない部分があり、委員会毎に、今抱えている課題やテーマに絞っての説明が欲しい。

○議会報告会はすべて平日夜になっているが、土・日開催も考えてみてはどうか。

議会改革検討委員会の課題検討結果について

「議員報酬と定数について」をはじめ、各会派などから提出された合計 27 項目の改革検討課題について、37 回にわたる議会改革検討委員会を開催。委員会で審議された結果を、5 月 21 日に議長へ答申しました。

この間、議会改革委員会で全会一致した案件は、その都度全議員で協議し、決した案件から随時改革を行って参りました。

この度議会改革検討委員会が議長に答申した主な課題と検討結果は以下のとおりです。

課 題	検 討 結 果
議員報酬と定数	報酬については現行のまま。 定数については 2 名減という意見が強かった。 (定数 2 減が 4 名、1 減が 1 名、現行のままが 2 名) 平成26年 6 月、議員発議により次回の選挙より 2 名を減じて定数を 16 とすることが賛成多数で可決され、議員報酬を減じる議員発議は賛成少数で否決となった。
長期病欠議員の報酬減額	平成26年 3 月に「寒河江市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例」を制定。
自由討議の導入	議会基本条例に基づき「議員相互間の自由な討議」を推進するため、委員会の審査において、積極的に自由討議の機会を設けていく。
陳情者・請願者への審議日程の案内と説明の要請	議会運営委員会で日程が決まればお知らせし、当日の説明が可能であれば要請する。 平成25年 9 月定例会から請願者等に日程通知を実施。
休日議会の開催	執行部の理解も得る必要がある。現段階では時期尚早であり、今後の推移をみて対応することとなった。
正副議長の選挙における演説の導入	正副議長の選出過程を市民に明らかにし、議会の公開性、透明性を高めるため、正副議長の選挙において、所信表明の演説を本会議場で行う。 平成25年 5 月に正副議長の所信表明会を実施。
議長の中立性の維持	議長の中立性維持のため議長就任後は所属会派から離脱し、会派に属しないこととする。 平成25年 5 月より実施。
常任委員会の構成メンバーについて	同一常任委員会に同一議員が連続して長期に所属しないという主旨について、各会派で誠意をもって対応することとなった。
会派結成要件の見直し	現行のまま 3 名以上とする。
議会議員就業等報告書の提出範囲	金額の多少にかかわらず、報酬が出るものについては報告する。
緊急連絡の未達	全議員に F A X と携帯電話の所持を促す。
常任委員会調査旅費の総額	平成25年度から、政務活動費を年額15万円、委員会視察研修旅費を年額10万円とした。
議員は他の行政委員会委員や各種審議会委員などへの就任を禁止	法律の定めるもの以外は就任しない。 条例で定められているものであっても市に裁量権のあるものは、条例を改正する。 平成25年 5 月より適用。

※詳細はホームページをご覧ください。

市民の声



箕輪

草薙 和男さん

こんな逸話がある。あるチヨーク工場では近くの養護学校の卒業生を毎年採用していた。社長は、毎日満員電車で揺られながら通い、黙々と働く彼女らを不思議に思い、ある集まりで同席したお寺の住職に尋ねてみた。「どうしてなんでしょう」という問いに、「人間

の究極の幸せは4つ。愛され、ほめられ、役に立ち、必要とされること」という答えが返ってきたという。

自分の存在が認められ、居場所と出番のある世の中であってほしいと皆が切望している。本市でも多岐にわたる課題を解決するため、これまでに、一人ひとりの市民が、夢をもち「いのち」を輝かせ、生きていくことのすばらしさを実感できる社会の実現に心を砕いてほしいと願っている。

9月定例会の日程(予定)

- 9月2日(火) 本会議(議案上程、説明)
- 4日(木) 本会議(一般質問)
- 8日(月) 本会議(一般質問)
- 9日(火) 本会議(質疑)、予算・決算特別委員会
- 10日(水) 各委員会・分科会(厚生)
- 11日(木) 各委員会・分科会(厚生、建設経済)
- 12日(金) 各委員会・分科会(総務文教、建設経済)
- 16日(火) 各委員会・分科会(総務文教)
- 19日(金) 予算・決算特別委員会、本会議採決

※いずれも9時30分から開会します。
※日程は変更になる場合があります。事務局(86-2111)にお問合せください。

議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。

議会の会議は原則公開です。

■9月定例会の請願・陳情の締め切りは
8月27日(水)正午までです

おらがまち 紹介

雲河原町会長

秋場 健悦さん

私たちが住んでいるところは、字名を雲河原と菊地堂といい、それぞれ31軒と5軒で町会を組織しています。

そのうち1軒が土田姓で、あとは全部秋場です。出自はわかりませんが、江戸初期頃の数軒から分家を繰り返して現在に至ったようです。

それだけ土地に余裕があったということでしょうか。現に米全盛の時代は豊かな邑として近隣では有名だったようです。

詳しくは宇井啓先生の著書に載っています。

ところで、雲河原という地名はもう1カ所、埼玉県山あいのやや大きな集落のようですが、どんな人たちが暮らしているのかいつか訪れてみたいと思っています。

編集後記

議会だより編集委員を仰せつかって早2年目を迎えております。当初、委員会の中身がわからずに、議会だよりは事務方で制作しているものと思い込んでおりましたが、全くの思い違いでした。原稿依頼から写真の選定、何度かの校正を編集委員5名で制作してできました。市民の皆様にご一読いただきご批評を賜れば幸いです。

さて、本市、主力の「さくらんぼ」の収穫はどんなものだったのでしょうか。私も親戚の家に1カ月ほど、早朝に手伝いにいきました。が、実りある収穫であってほしいと、ただただ、祈る思いでした。

(太田記)



雲河原子供みこし